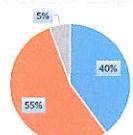


令和6年度 白井第一小学校 児童用アンケート(後期)結果



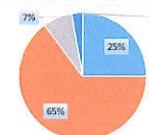
## 令和6年度 白井第一小学校 保護者用アンケート(後期)結果

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
お子さんは、学校が楽しいと言っている。	43	59	6	0	0



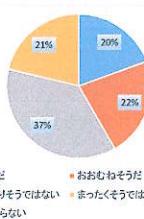
■ そうだ ■ おおむねそうだ ■ あまりそうではない  
■ まったくそうではない ■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
お子さんは授業がわかりやすいと言っている。	27	70	8	0	3



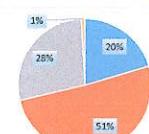
■ そうだ ■ おおむねそうだ ■ あまりそうではない  
■ まったくそうではない ■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
お子さんは家でよく本を読んでいる。	21	24	40	23	0



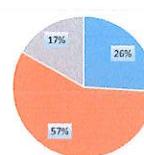
■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
お子さんは家で学習をする習慣が身についている。	22	55	30	1	0



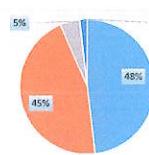
■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
お子さんは進んであいさつができる。	28	62	18	0	0



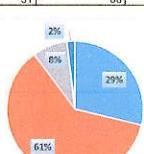
■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
お子さんは友達となかよく生活している。	52	49	5	0	2



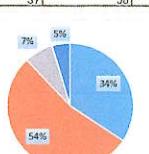
■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
お子さんは適切な指導・支援をされている。	31	66	9	0	2



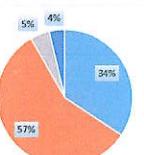
■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
学校・担任等は保護者の相談を適切に受け止め、迅速・丁寧に対応している。	37	58	8	0	5



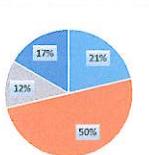
■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
学校は子供たちの安全と事故・感染防止に努めている。	37	62	5	0	4



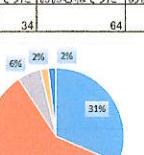
■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
学校は子供の個性に対応した特別な支援をしている。	23	54	13	0	18



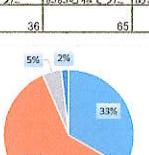
■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
学校は教育活動をホームページや文書でわかりやすく伝えている。	34	64	6	2	2



■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

	そうだ	おおむねそうだ	あまりそうではない	まったくそうではない	わからない
学校は学校行事や授業参観等を通じて「間かれた学校づくり」に努めている。	36	65	5	0	2



■ そうだ ■ おおむねそうだ  
■ あまりそうではない ■ まったくそうではない  
■ わからない

## 令和6年度 学校評価アンケート（後期）まとめと考察

児童のアンケート結果では、ほとんどの設問について、前期のアンケート結果よりも肯定的な意見が増えた。

特に「がくしゅうのなかで、わからないことはじぶんからすすんでともだちにきいたり、おしえあつたりしていますか」の設問では、「している」の回答が52%となり、前期よりも15ポイント向上した。

学習面で分からぬことについて、「分からぬから教えて」と自ら友達に聞くことを奨励し、授業内で話し合ったり、相談したりする時間を積極的にとった結果だと考えられる。

「おうちでもべんきょうをしていますか」の設問では、「している・ときどきしている」の回答が82%となり、前期よりも7ポイント向上した。

これは、2年生から6年生までに自主学習を推奨した結果ではないかと考えられる。特に高学年は、中学校への進学後は宿題よりも自主的な学習が求められるため、早い段階でから自ら課題を設定し、自分で解決することで学習への興味・関心や意欲を今後も高めていきたいと思う。

保護者のアンケート結果でも、ほとんどの設問について肯定的な意見が増えている。

特に「お子さんは家でよく本を読んでいる」の設問では、「そうだ・おおむねそうだ」の回答が42%となり、前期よりも9ポイント向上した。また、「お子さんは進んであいさつができる」の設問でも肯定的な回答が83%となり、こちらも前期より9ポイント向上した。

読書については、昨年度まで行っていた「読書タイム」から今年度「まなびタイム」に変更したことが影響したと思われるが、給食準備中に読書を推奨したことが、子どもの読書への意欲を向上のきっかけとなったのではないかと考える。

またあいさつについては、高学年が自主的に「朝のあいさつ運動」を行ったことが良い影響を生んだと考える。

今後も児童・保護者・地域の声に耳を傾け、より良い学校を目指してできることから改善するよう努めたい。